

1. 令和3年度を振り返って

令和3年度は「多くの人に福祉や障がいについて知ってもらう」「障がいのある方の夢を叶える」「高校生たちに自信を持って大人になってもらう」「高校生たちの思い出の一つになる」という4つの目標のために高校生や大学生などと一丸となって朗読劇を開催することに注力した一年でした。しかし、新型コロナウイルスの影響で朗読劇の延期等、活動の一部を変更しなくてはならない年にもなりました。様々な苦悩がありましたが前年度は、DVDでの開催しか行えなかったため、当年度は現地での開催を決定し、同時にDVDでの鑑賞も出来るように工夫しました。新型コロナの影響過ではありましたが、高校3校・大学サークル1団体等をはじめ多くの方に協力していただき朗読劇イベントを成功する事ができました。本当に多くの方に支えられた一年間になりました。凄く感動的な朗読劇を行う事が出来、学生が一丸となって何かに取り組む力は凄く大きなものが生まれる事を肌で実感し、人と協力する事の偉大さを改めて実感したイベントとなりました。私自身、無事に終わった事を凄く嬉しく思っていると共に、この経験を次への過程の一つと考え、更なる進化へ繋げるためにフィードバックをしっかりと行い、次の活動に活かしていきます。

当年度も小～高校まで様々な学校に出向いて福祉の出前講座活動を行いました。3年目という事もあり昨年度よりも多くの学校や地域に出向き沢山の児童・生徒と体験やパラスポーツを通して楽しみながら視覚障がいについて学んでもらいました。小学校では、スポーツが好評でブラインドテニスやグランドソフトボールなどを一部アイマスクを付けて行う体験をすると「怖かった」や「でも、慣れてきたらとても楽しく行えた。」等の感想が出ました。次年度も当年度の経験を活かして子供たちに「どの様な工夫を行えば視覚に障がいがあっても楽しく生活出来るか」を伝えていきます。

また、当年度は県外宿泊イベントの再開を計画していましたが、新型コロナウイルスの影響により県内遠足イベントとして倉敷市美観地区を散策しました。人力車体験や桃太郎からくり館で風や音等、五感を使い楽しめるプログラムを中心にイベントを企画し参加者も若者中心となり一人一人の満足感がとても良かったイベントとなりました。また、このイベントは若いスタッフの方が初めて企画・運営を行ったイベントとなり今までとは違った視点のイベントとなり、私自身勉強になりました。

当年度は大きなイベントに注力していたこともあり、参加者の一部の方から「小さいイベントをもっと欲しい」「もっとイベントの数を増やして欲しい」等の要望も多くありました。私達にいつも寄り添ってくれる参加者の方の気持ちを「大切にしていきたい」と改めて気づき当年度は小規模イベントも多く開催していきたいです。

当年度は設立当時の目標であった聴覚障害の方との交流イベントや障がいのある方の夢かたり会を開催する事が出来ました。

岡山県聴覚障害者協会 青年部との交流時には視聴覚障害者体験や指文字伝言ゲームなどを行い視覚・聴覚どちらに障がいがあっても楽しめるゲームなどを行いおおいに盛り上がりました。夢かたり会では、2人の方が自分の夢と夢に向かって今、チャレンジしたい事などを語り頂き参加者は「自分が協力できる事」を共有しました。その後の座談会では、講師の方をお招きし「フォーマル支援とインフォーマル支援お互いが出来る事」をテーマにととても深く語り合う事が出来、新たな発見に繋がりました。

若者の夢応援事業では、岡山ボランティアクラブ 茜と合同で視覚障がいについてのイベントを行いました。教育学部の学生が多いという事もあり「将来、子供たちに障がいについてどのように伝えていきたいか」等、ディスカッションを取り入れ普段の福祉授業とは一味違うイベントとなりました。他にも、社会的障壁を抱えたお子さんの家庭教師など、若者の夢に繋がる活動を行ってきました。次年度も継続して行っていきます。

当年度はスタッフ一人一人「大きく成長」した一年となりました。今までに取り組んだことの無い規模でのイベントや初めてイベント運営を行ったスタッフなど一人一人が当団体の想いに共感し全力で協力して頂きました。ボランティア・スタッフの皆様には沢山の支援をして頂き感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

令和4年度は新型コロナウイルス終息後に朗読劇イベントを再び開催できるようにしっかりと「ステップアップのための準備期間」として人材育成や現在ある事業の基盤作りを行っていく一年にしていきます。

次の一年も「障がい者と健常者の架け橋となる団体」を合言葉に一人一人寄り添って活動していきますので、今後ともチーム響きの応援を引き続き、宜しくお願いいたします。

2, 2021年度（令和3年度・第2期）事業報告・会計報告

①定款の事業名：障がい者の社会参加促進事業

プロジェクト名	プロジェクト内容	実施日時	実施場所	区分	受益対象者の範囲 及び人数（合計）	従事人数	支出額 （円）
交流イベント	障がいの有無にかかわらず参加できる交流イベント	年4回	岡山市内	助成	障がい・障害者に限らず 交流希望者/47人	11人	186,459
ピアカウンセリング	精神的に問題を抱えている方へのカウンセリング	随時	岡山県全域	自主	精神的に障がいを抱える 市民/24名	1人	15,487
ADLヘルプ	視覚障がい、車椅子の方のための介助研修と実施	随時	岡山市内	自主	視覚に障がいのある方/ 3名計18回	3人	5,240
朗読劇&トークショー	福祉に理解ある声優（女優）を招いて「福祉×教育×文化」をテーマに朗読劇とトークショーを開催する。当年度は3名の声優さんを招聘	8月1日	岡山オルガホール	助成	若者を中心とした市民 会場74人	30人	2,265,577
福祉授業	小～高松まで各学年を中心に福祉教育を行う	年6回	岡山県内	自主	依頼のあった学校・地域の 学生等/約170名程度	2人	74,564
						支出合計	2,547,327

②定款の事業名：若者の夢応援事業

プロジェクト名	プロジェクト内容	実施日時	実施場所	区分	受益対象者の範囲 及び予定人数（合計）	従事人数	支出額 （円）
学生交流イベント	高校生・大学生が自主的に企画・運営し、夢を語り合う交流イベント	年2回	岡山市内	自主	岡山県内高校生・大学生 /29人	3人	6,386
						支出合計	6,386

令和3年度 事業費計	2,653,713
---------------	-----------

交流イベント

今年度は新型コロナウイルスの影響と声優イベントの活動のため、小規模イベントは昨年度と同じぐらいの回数となりました。

規模を縮小して残念な部分も多かったですが、一人一人としっかりとコミュニケーションが出来、親交を深めることが出来た一年になりました。

2021年11月14日 倉敷散策イベント

場所 倉敷美観地区

人数 8名

2021年12月12日 夢かたり会

場所 ZOOM

人数 9名

2021年12月19日 ボードゲーム交流会

場所 彩(岡山市内古民家)



人数 15名

2022年3月12日 岡山県聴覚障害者協会 青年部 交流会

場所 きらめきプラザ 4F

人数 15名

若者の夢応援事業

当年度は社会的障壁のあるお子さんに対してご家庭にお伺いし学習の支援や大学生と協働でイベントの企画運営を行いました。

大学生のボランティアさんが一人一人クイズなどを考えてくれて子供から大人まで楽しめるプログラムになりました。また、高校生がボードゲーム会を企画し、「どんなボードゲームを行うと盛り上がるか？」をしっかりと考えて準備していました。

高校・大学生中心に企画を行うイベントはいつも活気があり、とても楽しいイベントになります。

次年度もこの流れを活かし当年度を超える楽しいイベント作りを行っていきます。

2022年1月16日 ボードゲーム交流会

場所 彩(岡山市内古民家)

人数 8名

2022年3月20日 ボランティアクラブ茜×チーム響き

～視覚障がいについて考える会～

場所 きらめきプラザ

人数 21名

その他の活動

内容	回数	担当
福祉授業の外部講師	6回	阿部 磨呂
福祉ブース出展	3回	阿部 磨呂
研修・交流会等の講師	11回	阿部 磨呂
福祉用品の販売	随時	阿部 磨呂
ADLヘルプ	随時	阿部 磨呂
ピアカウンセリング	随時	阿部 磨呂

絆の糸 朗読劇&トークショー

様々な想いを通して始まった本プロジェクトですが緊急事態宣言が発令されたため6月から延期をし、開催することが出来ました。

昨年度はDVDのみでの開催という事もあり当年度は現地での開催を決定いたしました。

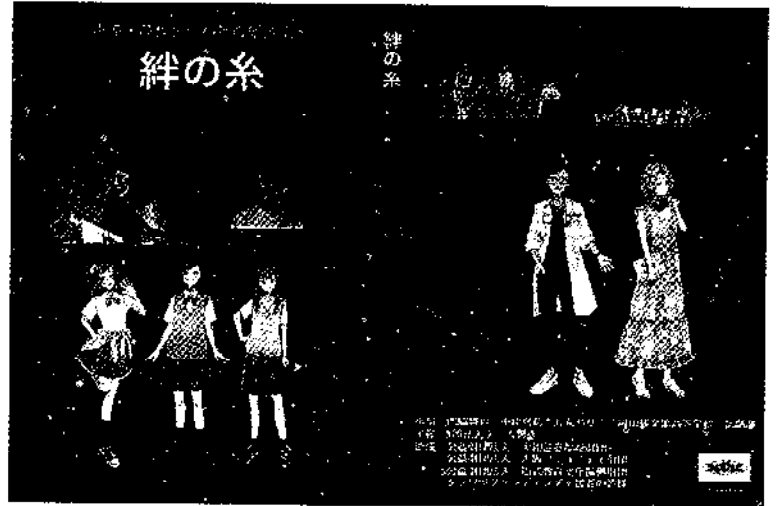
沢山の方に支えられて開催した本イベントは演者として岡山市立後楽館高等学校 演劇部の生徒と一緒に活動しました。

プロの声優に負けない演技で感動的な朗読劇を作ってくれました。

高校生だからこそ出せる演技で「障がいについて」しっかりと伝えて頂きました。

また、ボランティアとして高校3校大学サークル1団体学生団体1団体含む計34名のボランティアの方にお手伝い頂き、イベントを行いました。

多くの方の支援で完成した本イベントはとても好評で開催して良かったと強く思っております。



2021年 8月1日 岡山オルガホール

8月1日「絆の糸 朗読劇&トークショー」

参加者 会場 74名 DVD 約 35名(R4年3月末時点)

詳しい報告書はコチラから

<https://onl.tw/pniiUG>



参加者の声

【参加者の感想】

- ・最初からずっと泣きっぱなしでした。
- ・クオリティーの高い劇を見ることが出来ました。ありがとうございました。

【ボランティアの感想】

- ・ボランティア、場の雰囲気明るく皆さん親切でとても動きやすかったです。業務説明の後に皆で自己紹介をする機会を設けてくださったことが大きかったと思われます！
- 今までボランティアは淡々と仕事をこなすイメージがあり参加してこなかったのですが、今回のボランティアかなりイメージが変わりました…！
- 今回のように楽しくコミュニティーを広げることができるボランティアには今後も積極的に参加いたしたく存じます。あらためまして、お声がけいただき本当にありがとうございました。

ご協力いただいた声優

【門脇 舞以 様】

【中津 真莉 様】

【力丸 乃りこ 様】

事業報告者 理事長 阿部 磨呂

活動計算書

令和3年 4月 1日 ~ 令和4年 3月 31日 まで

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	115,000	
賛助会員受取会費		115,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	807,259	
		807,259
3. 受取助成金等		
受取助成金	450,000	
		450,000
4. 事業収益		
社会参加促進事業収益	112,315	
		112,315
5. その他収益		
受取利息	5	
雑収益		5
経常収益計		1,484,579
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当	169,845	
福利厚生費	560	
人件費計	170,405	
(2) その他経費		
通信運搬費	14,810	
賃借料	5,340	
地代家賃		
印刷製本費	62,776	
消耗品費	196,553	
旅費交通費	156,390	
贈謝金	989,960	
支払手数料	946	
雑費	7,905	
材料費		
研修費	38,400	
会議費	456,320	
備品費	69,936	
委託費	582,000	
飲食費	31,072	
その他経費計	2,983,308	
事業費計		2,553,713
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
会議費	0	
その他経費計	0	
管理費計		0
経常費用計		2,553,713
当期正味財産増減額		△ 1,069,134
前期繰越正味財産額		1,169,628
次期繰越正味財産額		100,494

法人名: NPO法人 チーム響き

貸借対照表

令和4年 3月 31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	100,494		
流動資産合計		100,494	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			100,494
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,169,628	
当期正味財産増減額		△ 1,069,134	
正味財産合計			100,494
負債及び正味財産合計			100,494

法人名: NPO法人 チーム響き

財産目録

令和4年 3月 31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	3,874		
ゆうちょ銀行	96,620		
流動資産合計	0	0	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			100,494
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			100,494

様式例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」）

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	若者の夢応援事業	社会参加促進事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費				115,000	115,000
2. 受取寄附金		807,259	807,259		807,259
3. 受取助成金等		450,000	450,000		450,000
4. 事業収益		112,315	112,315		112,315
5. その他収益				5	5
経常収益計	0	1,369,574	1,369,574	115,005	1,484,579
II 経常費用					
(1) 人件費		169,845	169,845		169,845
福利厚生費		560	560		560
人件費計	0	170,405	170,405		170,405
(2) その他経費					
通信運搬費	554	14,256	14,810		14,810
賃借料		5,340	5,340		5,340
福利厚生費					
印刷製本費		62,776	62,776		62,776
消耗品費	312	196,241	196,553		196,553
旅費交通費	2,440	152,950	155,390		155,390
諸謝金		969,960	969,960		969,960
支払手数料			946		946
雑費			7,805		7,805
研修費		30,400	30,400		30,400
会場費	2,520	253,800	256,320		256,320
備品費		69,936	69,936		69,936
委託費		582,000	582,000		582,000
飲食費		31,072	31,072		31,072
その他経費計	5,826	2,368,731	2,383,308	0	2,383,308
経常費用計	5,826	2,539,136	2,553,713	0	2,553,713
当期経常増減額	5,826	-1,169,562	1,184,139	155,005	-1,069,134

前事業年度の年間役員名簿

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

特定非営利活動法人 チーム響き

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	阿部 磨呂		令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	無
2	副理事長	仁科 彰人		令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	無
3	理事	神門 佑弥		令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	無
4					
5					
6					
7	監事	刀禰 豊		令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	無